

# リチウムイオンニ次電池の高容量化と 長寿命化を実現するナノ構造複合負極材料の 創製技術の開発



JKA Social Action <sup>競輪とオートレースの補助事業</sup> 東京電機大学 工学部 電気電子工学科 ナノエネルギー研究室 佐藤 慶介

東京電機大学







ZEH・ZEB:年間の一次エネルギー消費量がネットでゼロになる住宅・ビル。ZEHは「 ゼロ・エネルギー・ハウス」、ZEBは「ゼロ・エネルギー・ビル」の略称です。 http://satokomuten.com/president/974/

> 実現には、様々な用途で広く利用されてい るバッテリーの高性能化が急務であり、 2030年にかけてリチウムイオン電池の需 要拡大が見込まれている状況下において世 界規模で推進されている電気自動車の普及

> > 東京電機大学

に向けたバッテリー開発が必要



リチウムイオン電池



# リチウムイオンニ次電池で使用する シリコン負極材料の課題

負極を構成するシリコン含有量を増加させると...

### 🐵 充放電サイクル寿命が低下

⇒充放電時でのリチウム化/脱リチウム化におけるシリコンの膨張/収縮の繰り返しによる亀裂と破壊

膨張率:Si(Li<sub>4.4</sub>Si)320%

⇒シリコンの亀裂と破壊による表面に 形成された保護被覆層(SEI)の崩壊

⇒SEI層の形成の繰り返しによる<mark>電解</mark> 液の劣化

※SEI層は電解液の還元分離により形 成





# 補助事業の目的

表面に細孔構造を有した**シリコンナノ多孔粒子負極材料によ** るリチウムイオンニ次電池の開発を目指す

### 本研究アプローチ

### 上半期

①リン添加および金属被覆したナノ多孔粒子の粒径分布の最 適化

②リン添加および金属被覆したナノ多孔粒子表面への多層グ ラフェン被覆率の最適化

### 下半期

③リン添加及び金属被覆したナノ多孔粒子/グラフェン複合 負極材料を用いたリチウムイオン二次電池の容量と充放電サ イクル寿命の最適化



東京曺機大学



### ①リン添加および金属被覆したナノ多孔粒子の 粒径分布の最適化

✓ナノ多孔粒子の平均粒径と粒径分布幅の評価



# シリコンナノ多孔粒子の創製プロセス

二段階および三段階ボールミル処理により産廃シリコンスラッジ粉末 の粒径の縮小と均一化

#### 金属援用化学エッチングにより産廃シリコンスラッジ粉末表面に細孔 構造の形成



![](_page_5_Picture_4.jpeg)

TOKYO DENKI UNIVERSITY Nano Energy Laboratory

# リン添加ナノ多孔粒子の創製プロセス

#### ボールミル処理と金属援用化学エッチング処理により作製したシリコ ンナノ多孔粒子を使用

#### 熱拡散によるシリコンナノ多孔粒子内へのリン添加

![](_page_6_Figure_3.jpeg)

![](_page_6_Picture_4.jpeg)

TOKYO DENKI UNIVERSITY Nano Energy Laboratory

# 金属被覆ナノ多孔粒子の創製プロセス

- ボールミル処理と金属援用化学エッチング処理により作製したシリコ ンナノ多孔粒子を使用
- シリコンナノ多孔粒子への金属被覆
- 金属被覆材料として鉄を使用

<u>リン添加/鉄被覆ナノ多孔粒子</u>の製造はナノ多孔粒子へのリン添加を 行った後、鉄被覆を行った

![](_page_7_Figure_5.jpeg)

![](_page_7_Picture_6.jpeg)

#### SEMとDLSによる 粒径分布の 評価

**三段階ボールミル処理**により作製したシリコンナノ多孔粒子、**リン添** 加シリコンナノ多孔粒子、鉄被覆シリコンナノ多孔粒子、**リン添加お** よび鉄被覆シリコンナノ多孔粒子のSEM像と粒径分布

![](_page_8_Figure_2.jpeg)

約150nm以下の平均粒径で20%以下の分布幅を有する粒径分 布を達成

東京雷機大学

**TOKYO DENKI UNIVERSITY** 

Nano Energy Laboratory

![](_page_8_Picture_4.jpeg)

# EPMAによるリン/鉄濃度の評価

#### **リン添加**シリコンナノ多孔粒子、<mark>鉄被覆</mark>シリコンナノ多孔粒子、**リン** 添加および鉄被覆シリコンナノ多孔粒子の元素マッピング像

![](_page_9_Picture_2.jpeg)

ショ 粒子内への**一様なリン添加、粒子表面への一様な鉄被覆**を達成

![](_page_9_Picture_4.jpeg)

![](_page_10_Picture_0.jpeg)

- ②リン添加および金属被覆したナノ多孔粒子表 面への多層グラフェン被覆率の最適化
- ✓ ナノ多孔粒子への多層グラフェン被覆状態の評価

![](_page_10_Picture_3.jpeg)

# EDXによる多層グラフェン被覆状態の評価

多層グラフェン被覆したシリコンナノ多孔粒子、リン添加シリコンナノ多孔粒子、鉄被覆シリコンナノ多孔粒子、リン添加および鉄被覆シ

![](_page_11_Picture_2.jpeg)

#### グラフェン由来の炭 素元素がシリコン元 素領域表面に分布

![](_page_11_Picture_4.jpeg)

![](_page_11_Picture_6.jpeg)

![](_page_12_Picture_0.jpeg)

### ③リン添加及び金属被覆したナノ多孔粒子/グ ラフェン複合負極材料を用いたリチウムイオ ン二次電池の容量と充放電サイクル寿命の最 適化

✓ナノ多孔粒子/グラフェン複合材料と集電体間の電気伝導機構の解明

![](_page_12_Picture_3.jpeg)

# SPMによる電気伝導の評価

# ボールミル処理有無のシリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン複合材料

![](_page_13_Figure_2.jpeg)

![](_page_13_Picture_3.jpeg)

TOKYO DENKI UNIVERSITY Nano Energy Laboratory

# SPMによる電気伝導の評価

#### <mark>導電助剤有無のリン添加</mark>シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン複合材 料のSPM像と電流像

![](_page_14_Figure_2.jpeg)

TDU

TOKYO DENKI UNIVERSITY Nano Energy Laboratory

# SPMによる電気伝導の評価

導電助剤無のリン添加/鉄被覆シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン 複合材料のSPM像と電流像

![](_page_15_Picture_2.jpeg)

![](_page_15_Picture_3.jpeg)

粒子/集電体間および粒子 間での**伝導パスの確保**な らびに**一様な電気伝導**を 達成

より全域で一様な電流が

東京電機大学

発生

![](_page_15_Picture_7.jpeg)

![](_page_16_Picture_0.jpeg)

### ③リン添加及び金属被覆したナノ多孔粒子/グ ラフェン複合負極材料を用いたリチウムイオ ン二次電池の容量と充放電サイクル寿命の最 適化

✓ナノ多孔粒子/グラフェン複合材料に対する 容量と容量保持率の評価

![](_page_16_Picture_3.jpeg)

# リチウムイオンニ次電池の創製プロセス

80wt%シリコン負極材料/20wt%ポリアクリル酸/ポリアクリル酸 ナトリウム混合バインダーを用いた2032コイン型ハーフセルを作製 シリコン負極材料:二段階ボールミル処理したシリコンナノ多孔粒子 /多層グラフェン負極、リン添加シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン 負極、リン添加/鉄被覆シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極 対極:リチウム金属箔 セパレータ:ポリエチレンメンブレン 電解液:1.0M LiPF<sub>6</sub>/EC/EMC/2.0wt%FEC

![](_page_17_Figure_2.jpeg)

![](_page_17_Picture_3.jpeg)

# 充放電サイクル特性の評価

<mark>導電助剤無</mark>のシリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極、**リン添加**シ リコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極、**リン添加/鉄被覆**シリコン ナノ多孔粒子/多層グラフェン負極を用いたリチウムイオン二次電池

![](_page_18_Figure_2.jpeg)

- リン添加ナノ多孔粒子/多層グラフェン負極において、リン添加による粒子の導電性向上と粒子 表面での導電性グラフェン被覆により高い充電 容量を達成
  - リン添加/鉄被覆ナノ多孔粒子/多層グラフェン負極において、粒子/多層グラフェンの高導電性と 粒子表面の鉄シリサイド層による安定した保護 被覆層(SEI)の形成により100サイクル時にお いて高い充電容量保持率を達成

負極材料	1サイクル時の充電容量 (mAh/g)	100サイクル時の充電 容量保持率 (%)	2500mAh/g以上の充電 容量を得たサイクル数 (サイクル)	90%以上の充電容量 保持率を得たサイクル数 (サイクル)
シリコンナノ多孔粒子/ 多層グラフェン負極	1957.2	35.9	11	15
リン添加シリコンナノ多孔粒子 /多層グラフェン負極	2181.7	32.5	3	11
リン添加/鉄被覆シリコンナノ 多孔粒子/多層グラフェン負極	1048.5	47.3	0	3

![](_page_18_Picture_6.jpeg)

![](_page_19_Picture_0.jpeg)

### ③リン添加及び金属被覆したナノ多孔粒子/グ ラフェン複合負極材料を用いたリチウムイオ ン二次電池の容量と充放電サイクル寿命の最 適化

✓ナノ多孔粒子/グラフェン複合材料と導電助 剤の比率に対する容量と容量保持率の評価

![](_page_19_Picture_3.jpeg)

# リチウムイオンニ次電池の創製プロセス

70wt%シリコン負極材料/10wt%導電助剤/20wt%ポリアクリル酸/ポリアクリル酸ナトリウム混合バインダーを用いた2032コイン型 ハーフセルを作製

- シリコン負極材料:二段階ボールミル処理したシリコンナノ多孔粒子 /多層グラフェン負極、リン添加シリコンナノ多孔粒子/多層グラフェ ン負極
- 対極:リチウム金属箔 セパレータ:ポリエチレンメンブレン 電解液:1.0M LiPF<sub>6</sub>/

EC/EMC/2.0wt%FEC

![](_page_20_Picture_5.jpeg)

東京電機大学

![](_page_20_Picture_6.jpeg)

# 充放電サイクル特性の評価

<mark>導電助剤有</mark>のシリコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極、**リン添加**シ リコンナノ多孔粒子/多層グラフェン負極を用いたリチウムイオン二次 電池

![](_page_21_Figure_2.jpeg)

リン添加シリコンナノ多孔粒子/多層グ ラフェン負極において、リン添加粒子/ 多層グラフェンの高導電性と導電助剤の 混合による電気伝導の向上により**高いサ イクル数において90%以上の充電容量** 保持率を達成

負極材料	1サイクル時の充電容量 (mAh/g)	100サイクル時の充電 容量保持率 (%)	2500mAh/g以上の充電 容量を得たサイクル数 (サイクル)	90%以上の充電容量 保持率を得たサイクル数 (サイクル)
シリコンナノ多孔粒子/ 多層グラフェン/導電助剤負極	1759.0	43.8	0	2
リン添加シリコンナノ多孔粒子 /多層グラフェン/導電助剤負極	1689.0	38.4	0	16

![](_page_21_Picture_5.jpeg)

TOKYO DENKI UNIVERSITY Nano Energy Laboratory

# 得られた成果

- ▶ 産廃シリコンスラッジ粉末から作製したシリコンナノ多 孔粒子の
- 各種シリコンナノ多孔粒子への多層グラフェン被覆技術 とシリコンナノ多孔粒子/グラフェン複合材料の創製技術 を確立
- ▶ シリコンナノ多孔粒子/集電体間およびシリコンナノ多孔 粒子間の電気伝導を向上させる技術を確立
- シリコンナノ多孔粒子の粒径の縮小と均一化、粒子内へのリン添加による高導電性の確保、粒子表面への鉄被覆によるシリコン/電解液間の電気化学反応の安定化および高導電性多層グラフェン被覆による粒子/集電体間および粒子間の電気伝導の向上により長サイクル数での高容量保持率を達成

![](_page_22_Picture_5.jpeg)